

## 栗橋を知る事業「栗橋探訪」

橋野地区に住んでいる人は栗林を、栗林地区に住む人は橋野を訪れ、お互いの地域を知り、栗橋の自然や歴史に誇りと愛着を持ち、興味を持っていただくきっかけとするため講座を4回開催。

- 1 名称 「栗林探訪 第3回 橋野地区の史跡・名勝を訪ねる」
- 2 日時 平成22年9月15日（水） 午前9時～正午まで
- 3 探訪場所 林宗寺～中村判官堂～小枝街道～古里御神楽杉  
古里石積畦畔～橋野どんぐり広場
- 4 参加者 22名



橋野町中村 林宗寺境内 歴代住職の墓所にて



小枝街道を歩く



古里 御神楽杉にて メジャーで周囲を計測したところ、7m55cmであった



石積畦畔・遠くに御神楽杉を背にして、橋野町どんぐり広場へ向かう

今年、鞭牛和尚（1710～1782）生誕300年であることから、鞭牛が道路開削に最初の鉄槌を振るった「小枝街道」（橋野町 中村～橋野町 古里）を歩いた。

現在は廃道状態にあり、ほとんどの方は、「小枝街道」は初めてであったが、急な坂を最後まで元気に歩き通すことができた。

また、釜石市指定の天然記念物「御神楽杉」の看板には、周囲約6メートルと記載されているが、講師とメジャーを使い、根元の太いあたりを実際に計測してみたところ、7m55cmであった。